

集団移転跡地利活用に係る事業者公募に向けた 民間事業者との対話の実施概要について

1 趣旨

津波被災地域における集団移転跡地の利活用に係る事業者の公募に向けた課題や募集条件についての検討を進めるため、現時点での本市の基本的な考え方を示しながら、この集団移転跡地において事業を検討している事業者の皆さまと対話を実施しました。

2 実施期間

平成29年5月22日（月）～5月26日（金）

3 参加事業者

17事業者（企業7、大学2、一般社団法人3、NPO法人1、地元グループ等任意団体4）

4 対話の概要

（1）事業者の意向

① 希望する地区

荒浜地区 14事業者

新浜地区 2事業者

南蒲生地区 1事業者

② 活用方法

スポーツ・レジャー、農業、新技術、飲食、物販、工房、イベント、地域交流、再生可能エネルギー、事務所等

（2）事業者からの主な意見

- 荒浜地区での公募位置や面積などのブロック分けの変更
- 荒浜地区における避難施設の市による整備

5 今後のスケジュール（予定）

今後、事業者からの意見も踏まえながら募集条件等の検討を行い、応募要領に反映します。

平成29年7月頃	事業者向け現地説明会
8月頃	応募要領の公表
12月頃	利活用事業者の募集
平成30年3月頃	利活用事業者の決定